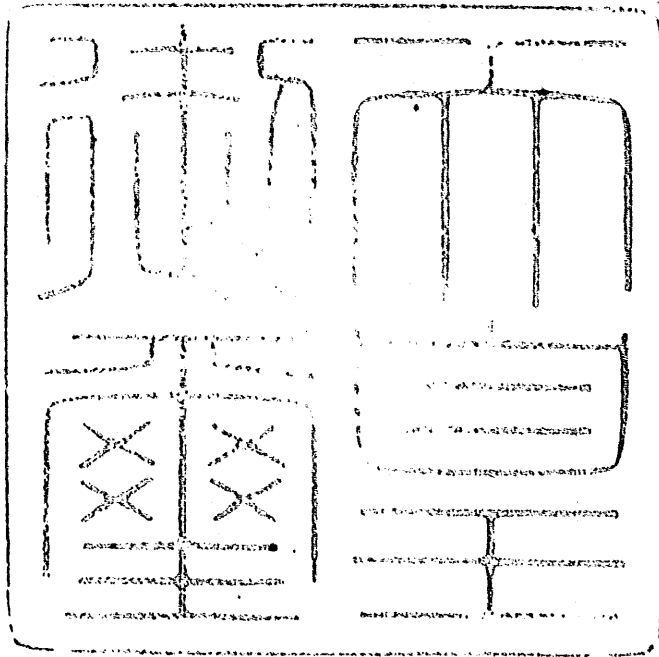


勅令第六号

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ公式令ヲ裁可
シ茲ニ之ヲ公布セシム

陸仁



明治四十年一月三十一日

内閣總理大臣侯爵西園寺公望
 陸軍大臣 寺内正毅
 農商務大臣 松岡康毅
 海軍大臣 齋藤實
 大藏大臣法學博士 阪谷芳郎
 逓信大臣 山縣伊三郎
 司法大臣 松田正久
 内務大臣 東 訖
 文部大臣 牧野伸顯
 外務大臣子爵 林 董

勅令第六號

公式令

第一條 皇室ノ大事ヲ宣誥シ及大權ノ
 施行ニ關スル勅旨ヲ宣誥スルハ別段
 ノ形式ニ依ルモノヲ除クノ外詔書ヲ
 以テス
 詔書ニハ親署ノ後御璽ヲ鈐シ其ノ皇
 室ノ大事ニ關スルモノニハ宮内大臣
 年月日ヲ記入シ内閣總理大臣ト俱ニ
 之ニ副署ス其ノ大權ノ施行ニ關スル

モノニハ内閣總理大臣年月日ヲ記入
シ之ニ副署シ又ハ他ノ國務各大臣ト
俱ニ之ニ副署ス

第二條 文書ニ由リ發スル勅旨ニシテ
宣誥セサルモノハ別段ノ形式ニ依ル
モノヲ除クノ外勅書ヲ以テス
勅書ニハ親署ノ後御璽ヲ鈐シ其ノ皇
室ノ事務ニ關スルモノニハ宮内大臣年
月日ヲ記入シ之ニ副署ス其ノ國務大
臣ノ職務ニ關スルモノニハ内閣總理

大臣年月日ヲ記入シ之ニ副署ス

第三條 帝國憲法ノ改正ハ上諭ヲ附シ
テ之ヲ公布ス

前項ノ上諭ニハ樞密顧問ノ諮詢及帝
國憲法第七十三條ニ依ル帝國議會ノ
議決ヲ經タル旨ヲ記載シ親署ノ後御
璽ヲ鈐シ内閣總理大臣年月日ヲ記入
シ他ノ國務各大臣ト俱ニ之ニ副署ス
第四條 皇室典範ノ改正ハ上諭ヲ附シ
テ之ヲ公布ス

前項ノ上諭ニハ皇族會議及樞密顧問
ノ諮詢ヲ經タル旨ヲ記載シ親署ノ後
御璽ヲ鈐シ宮内大臣年月日ヲ記入シ
國務各大臣ト俱ニ之ニ副署ス

第五條 皇室典範ニ基ツク諸規則宮内
官制其ノ他皇室ノ事務ニ關シ勅定ヲ
經タル規程ニシテ發表ヲ要スルモノ
ハ皇室令トシ上諭ヲ附シテ之ヲ公布
ス

前項ノ上諭ニハ親署ノ後御璽ヲ鈐シ

宮内大臣年月日ヲ記入シ之ニ副署ス
國務大臣ノ職務ニ關連スル皇室令ノ
上諭ニハ内閣總理大臣又ハ内閣總理
大臣及主任ノ國務大臣ト俱ニ之ニ副
署ス

皇族會議及樞密顧問又ハ其ノ一方ノ
諮詢ヲ經タル皇室令ノ上諭ニハ其ノ
旨ヲ記載ス

第六條 法律ハ上諭ヲ附シテ之ヲ公布
ス

前項ノ上諭ニハ帝國議會ノ協贊ヲ經タル旨ヲ記載シ親署ノ後御璽ヲ鈐シ内閣總理大臣年月日ヲ記入シ之ニ副署シ又ハ他ノ國務各大臣若ハ主任ノ國務大臣ト俱ニ之ニ副署ス
樞密顧問ノ諮詢ヲ經タル法律ノ上諭ニハ其ノ旨ヲ記載ス
第七條 勅令ハ上諭ヲ附シテ之ヲ公布ス

前項ノ上諭ニハ親署ノ後御璽ヲ鈐シ

内閣總理大臣年月日ヲ記入シ之ニ副署シ又ハ他ノ國務各大臣若ハ主任ノ國務大臣ト俱ニ之ニ副署ス
樞密顧問ノ諮詢ヲ經タル勅令及貴族院ノ諮詢又ハ議決ヲ經タル勅令ノ上諭ニハ其ノ旨ヲ記載シ帝國憲法第八條第一項又ハ第七十條第一項ニ依リ發スル勅令ノ上諭ニハ其ノ旨ヲ記載ス

帝國議會ニ於テ帝國憲法第八條第一

項ノ勅令ヲ承諾セサル場合ニ於テ其
ノ效力ヲ失フコトヲ公布スル勅令ノ
上諭ニハ同條第二項ニ依ル旨ヲ記載
ス

第八條 國際條約ヲ發表スルトキハ上
諭ヲ附シテ之ヲ公布ス
前項ノ上諭ニハ樞密顧問ノ諮詢ヲ經
タル旨ヲ記載シ親署ノ後御璽ヲ鈐シ
内閣總理大臣年月日ヲ記入シ主任ノ
國務大臣ト俱ニ之ニ副署ス

第九條 豫算及豫算外國庫ノ負擔トナ
ルヘキ契約ヲ爲スノ件ハ上諭ヲ附シ
テ之ヲ公布ス

前項ノ上諭ニハ帝國議會ノ協賛ヲ經
タル旨ヲ記載シ親署ノ後御璽ヲ鈐シ
内閣總理大臣年月日ヲ記入シ主任ノ
國務大臣ト俱ニ之ニ副署ス

第十條 閣令ニハ内閣總理大臣年月日
ヲ記入シ之ニ署名ス
省令ニハ各省大臣年月日ヲ記入シ之

ニ署名ス

宮内省令ニハ宮内大臣年月日ヲ記入シ之ニ署名ス

第十一條 皇室令、勅令、閣令及省令ハ別段ノ施行時期アル場合ノ外公布ノ日より起算シ滿二十日ヲ經テ之ヲ施行ス

第十二條 前數條ノ公文ヲ公布スルハ官報ヲ以テス

第十三條 國書其ノ他外交上ノ親書條

約批准書、全權委任狀、外國派遣官吏委任狀、名譽領事委任狀及外國領事認可狀ニハ親署ノ後國璽ヲ鈐シ主任ノ國務大臣之ニ副署ス、外務大臣ニ授クル全權委任狀ニハ内閣總理大臣之ニ副署ス

第十四條 親任式ヲ以テ任スル官ノ官記ニハ親署ノ後御璽ヲ鈐シ内閣總理大臣年月日ヲ記入シ之ニ副署ス、宮内官ニ付テハ宮内大臣年月日ヲ記入シ

之ニ副署ス

内閣總理大臣ヲ任スルノ官記ニハ他
ノ國務大臣又ハ内大臣、宮内大臣ヲ任
スルノ官記ニハ内大臣年月日ヲ記入
シ之ニ副署ス
前二項ニ依ルモノノ外勅任官ノ官記
ニハ御璽ヲ鈐シ内閣總理大臣年月日
ヲ記入シ之ヲ奉ス宮内官ニ付テハ宮
内大臣年月日ヲ記入シ之ヲ奉ス
奏任官ノ官記ニハ内閣ノ印ヲ鈐シ内

閣總理大臣年月日ヲ記入シ之ヲ宣ス
宮内官ニ付テハ宮内省ノ印ヲ鈐シ宮
内大臣年月日ヲ記入シ之ヲ宣ス

第十五條

親任式ヲ以テ任シタル官ヲ
免スルノ辭令書ニハ御璽ヲ鈐シ内閣
總理大臣年月日ヲ記入シ之ヲ奉ス宮
内官ニ付テハ宮内大臣年月日ヲ記入
シ之ヲ奉ス
内閣總理大臣ヲ免スルノ辭令書ニハ
他ノ國務大臣又ハ内大臣、宮内大臣ヲ

免スルノ辭令書ニハ内大臣年月日ヲ
記入シ之ヲ奉ス
前二項ニ依ルモノノ外勅任官ヲ免ス
ルノ辭令書ニハ内閣總理大臣年月日
ヲ記入シ之ヲ奉ス宮内官ニ付テハ宮
内大臣年月日ヲ記入シ之ヲ奉ス
奏任官ヲ免スルノ辭令書ニハ内閣總
理大臣年月日ヲ記入シ之ヲ宣ス宮内
官ニ付テハ宮内大臣年月日ヲ記入シ
之ヲ宣ス

第十六條 爵記ニハ親署ノ後御璽ヲ鈐
シ宮内大臣年月日ヲ記入シ之ニ副署
ス

第十七條 一位ノ位記ニハ親署ノ後御
璽ヲ鈐シ宮内大臣年月日ヲ記入シ之
ニ副署ス
二位以下四位以上ノ位記ニハ御璽ヲ
鈐シ宮内大臣年月日ヲ記入シ之ヲ奉
ス五位以下ノ位記ニハ宮内省ノ印ヲ
鈐シ宮内大臣年月日ヲ記入シ之ヲ宣

ス

第十八條 爵位ノ返上ヲ命シ又ハ允許
スルノ辭令書ニハ宮内大臣年月日ヲ
記入シ之ヲ奉ス

第十九條 勲三等功五級以上ノ勲記ニ
ハ親署ノ後國璽ヲ鈐シ勲四等功六級
以下ノ勲記ニハ國璽ヲ鈐シ内閣總理
大臣旨ヲ奉シ賞勲局總裁ヲシテ年月
日ヲ記入シ之ニ署名セシム
勲記ニハ勲章ノ種別ニ從ヒ號數ヲ附

シ簿冊ニ記入スル旨ヲ附記シ賞勲局
ノ印ヲ鈐シ賞勲局書記官之ニ署名ス
第二十條 記章ノ證狀竝外國勲章及記
章ノ佩用免許ノ證狀ニハ内閣總理大
臣旨ヲ奉シ賞勲局總裁ヲシテ年月日
ヲ記入シ賞勲局ノ印ヲ鈐シ之ニ署名
セシム
證狀ニハ其ノ種別ニ從ヒ號數ヲ附シ
簿冊ニ記入スル旨ヲ附記シ賞勲局ノ
印ヲ鈐シ賞勲局書記官之ニ署名ス

第二十一條 勲章及記章並外國勲章及
記章ノ佩用免許ノ證狀ヲ褫奪スルノ
辭令書ニハ内閣總理大臣旨ヲ奉シ賞
勲局總裁ヲシテ年月日ヲ記入シ之ニ
署名セシム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
公文式ハ之ヲ廢止ス